

七里御浜防風林 GG 作戦

平成 28 年 3 月 5 日（土曜日）、七里御浜国有林にて、山の日（8 月 11 日）制定記念事業として「七里御浜防風林 G（グリーン）・G（グロー）作戦」が開催されました。

七里御浜国有林は、三重県熊野市から御浜町、紀宝町に位置する、熊野灘に面した延長約 25km の海岸林で、「日本の渚百選」にも選ばれており、松林の中に散策路が整備され、地域の方々にも親しまれている森林です。しかし、松くい虫被害や塩害等により、防風林の機能が低下しつつあることから、「七里御浜松林を守る協議会」が海岸林を守ることを目的に、平成 5 年度から植樹や清掃活動を開始して、今回が 21 回目の活動となりました。

当日は、紀宝町、御浜町、熊野市の各会場に、公募により合わせて 100 人を超える地域の方々が集まりました。

植樹を実施した紀宝町、御浜町では、将来、きれいな松林になることを期待して、抵抗性クロマツ苗 110 本を、スコップを使って一生懸命穴を掘り丁寧に植えて「自分が植えた松の様子を見にこれから通います」、「早く大きくなってほしい」との期待の声が。しかし各会場で実施した清掃活動では、「こんなにゴミがあるとは思わなかった」、「松林をもっと大切にしなければ」と集めたゴミ袋の前でこんな感想が聞かれました。

短い時間でしたが、この活動をとおして七里御浜という森林を知り、ふれていただいた貴重な時間になったと感じられる一日になりました。

* 七里御浜松林を守る協議会

七里御浜松林の自然環境の整備等、公益的機能の維持向上を図るため、関係機関の連携を密にするとともに地域住民の協力も得て効果的かつ適切な対策を講じ、七里御浜松林の保全に資することを目的に、所在する紀宝町、御浜町、熊野市と三重県（熊野農林事務所）、環境省（近畿地方環境事務所）、三重森林管理署で構成する協議会。



熊野市会場



御浜町会場



紀宝町会場